

## 業務説明資料

### 1 件名

横浜音祭り 2022（仮称）メインビジュアル制作業務委託

### 2 業務の実施方針

- (1) 横浜市民及び来街者を対象に、音楽フェスティバル「横浜音祭り 2022（【別紙1】「開催概要」参照）」を周知し、メインプログラムの認知・券売・来訪へとつながるような、独自性・視認性に優れ、印象的かつスタイリッシュなデザインを制作する。
- (2) 幅広い世代に受け入れられる文字（フォント・サイズ）、デザイン、レイアウト等で作成する。
- (3) 各プログラムの魅力を伝えながらも、フェスティバル全体として統一感のあるデザイン・レイアウトで作成する。
- (4) 横浜の都市ブランドイメージの向上につながるよう意識する。
- (5) 当該業務において提案するメインビジュアルは、次に掲げる展開物で使用することを想定しているため、考慮して制作する。（【別紙2】「広報計画表」参照）
  - ①記者発表会プレスキット（A4サイズ冊子）
  - ②フェスティバル紹介ガイドブック（A4サイズ冊子）
  - ③ポスター（B1、B3サイズ）
  - ④屋外広告物（街頭フラッグ、懸垂幕、横断幕、バックパネル）
  - ⑤公式ウェブサイト
  - ⑥各種ノベルティ他

### 3 履行期限

契約の日から令和4年3月31日（木）まで

### 4 履行場所

横浜アーツフェスティバル実行委員会が指定する場所

### 5 業務内容

横浜アーツフェスティバル実行委員会（以下、「実行委員会」という。）が主催する音楽フェスティバル「横浜音祭り 2022（仮称）」を象徴するメインビジュアルのデザイン制作業務を行う。

#### 【メインビジュアル】

横浜音祭り 2022（仮称）に係る、(1)フェスティバルイメージ訴求デザイン、(2) 具体的コンテンツ訴求デザインの2種類のビジュアルを制作する。

#### (1) フェスティバルイメージ訴求デザイン

- ・横浜音祭り 2022（仮称）が有する全体イメージを伝え、横浜で3年に一度開催される日本最大級の音楽フェスティバルであることを印象付けるもの。
- ・シンプルで視認性に優れるもの。

・通期で、様々な内容のプログラム会場でも使用でき、ノベルティ等で単色刷りで使用することも念頭に入れた汎用性の高いもの。

・横浜音祭り2022（仮称）のキャッチコピーは、【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」を参照して、入れること。ただし、キャッチコピーについては、実行委員会と協議の上、変更を行うことがあるものとする。

#### ア ポスター印刷

(ア) 版 型 B1サイズ（タテ型） B3サイズ（ヨコ型）

(イ) 印 刷 片面印刷

(ウ) カ ラ ー 4色（特色使用不可）

(エ) 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

#### イ WEB ページ用画像

(ア) サイズ 1900px × 800px（PC）735px×1334px（スマホ）

(イ) 解像度 72dpi 以上

(ウ) 拡張子 jpg png mpg のいずれか

(エ) 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

### (2) 具体的コンテンツ訴求デザイン

- ・令和4年4月実施予定の開催概要発表記者会見以降、各コンテンツの券売期間中に、横浜音祭り2022（仮称）の具体的コンテンツを分かりやすく視覚的に伝えるもの。
- ・横浜音祭り2022（仮称）の規模感や話題性を強く訴求できるもの。
- ・上記「フェスティバルイメージ訴求デザイン」とトーン&マナーを合わせ、統一感のあるもの。

(ア) 版 型 B1サイズ（タテ型）

(イ) 印 刷 片面印刷

(ウ) カ ラ ー 4色（特色使用不可）

(エ) 文字原稿 【別紙3】「メインビジュアル文字原稿について」のとおり

(オ) 画 像 実行委員会が提供する写真を使用することができる。

使用する写真によっては、指定されたクレジットを付記すること。

写真のトリミングは可とする。

### (3) その他

- ・実行委員会が提供する「横浜音祭り2022」ロゴマーク（【別紙4】「横浜音祭りロゴ使用マニュアル」参照）を 全てのデザイン案に必ず使用 すること。
- ・「横浜音祭り2022」ロゴマークに使用している シアン・青色 を基調として作成すること。
- ・B1ポスターとして印刷時に、協賛企業ロゴマーク等を掲載するため、最下部から高さ4.5cm×幅72.8cmの余白を確保 すること。
- ・ア フェスティバルイメージ訴求デザイン、イ 具体的コンテンツ訴求デザイン ともに1者につき、2案まで とする。

## 6 履行にあたっての条件

- (1) DTP ソフトは、Adobe CC (Illustrator CC) に対応し、CMYK モードを使用して作成する。
- (2) 作成にあたっては、著作権、個人情報に関する法令等のルールに遵守する。
- (3) 実行委員会が提供する原稿、写真、イラスト等は、使用后速やかに返却する。
- (4) WEB ページについては、閲覧環境により変更となる場合があるため、後日 WEB ページ制作会社との調整が入ることがある。

## 7 成果品について

### (1) 提出物・提出方法

メインビジュアルポスター B 1 × 2 種 B 3 × 1 種 (イラストレータ形式、PDF 形式) WEB ページ  
用画像 (jpg png mpg のいずれか) DVD-R 2 部

### (2) 納期

令和 4 年 2 月 28 日 (月)

提出後、実行委員会から修正要求をする場合がある。修正案の納期はその都度指示する。

### (3) 提出場所

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 (横浜市文化観光局文化プログラム推進課内)  
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10 30 階  
電話 045-663-1365 / FAX 045-663-1928

## 8 留意事項

- (1) 本業務の実施に際しては、実行委員会事務局と十分な協議を行いながら進めることとし、本業務説明資料に記載のない事項及び疑義のある場合は、別途協議の上、決定するものとする。
- (2) 本業務の検討内容及び進行状況等について、実行委員会事務局が報告等を求めた場合、特段の理由なくこれを拒んではならない。また、実行委員会が公表している又は実行委員会事務局が認めた情報以外の情報を第三者に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、本業務におけるデザインについて、商標登録等されていないオリジナルのものであること及び第三者の著作権等を侵害するものではないことを保証するものとする。万一、第三者から権利侵害の訴え等が生じたときは、受託者は自己の責任においてこれを解決するものとする。
- (4) 本業務の全部を第三者に委任し、又は請け負わせることは認めない。また、本業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ実行委員会の承諾を得なければならない。
- (5) 本業務の成果物に係る使用权及び著作権 (著作権法 (昭和 45 年法律第 48 号) 第 21 条から第 28 条までに規定する権利をいう) は、写真・イラスト等を含め、全て実行委員会に帰属し、受託者はその成果を自ら利用し、又は第三者に帰属してはならない。また、実行委員会が 2 次利用を含めて、これを自由に使用できるものとする。これにより受託者に生じた、いかなる損害についても実行委員会は責任を負わないものとする。
- (6) 受託後の印刷業務は実行委員会が発注する。なお、印刷用紙は実行委員会と協議の上、決定するものとする。

## 【別紙 1】

### 横浜音祭り 2022（仮称） 開催概要

横浜市は、「文化芸術創造都市」として、現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」、ダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」、音楽フェスティバル「横浜音祭り」といった横浜らしい特色のある芸術フェスティバルを毎年順番に開催し、街に賑わいを創出している。

2022 年は、4 回目の音楽フェスティバル「横浜音祭り 2022（仮称）※」を開催予定である。

※令和 4 年度予算が横浜市会において議決された後、フェスティバル名が確定します。提案にあたっては、「横浜音祭り 2022」をご使用ください。

本フェスティバルの開催概要は以下のとおり。

#### (1) 名 称

横浜音祭り 2022（仮称）

（読み方：ヨコハマオトマツリ ニセンニジュウニ）

#### (2) 実施期間

コア期間 令和 4（2022）年 9 月 17 日（土）から 11 月 6 日（日）（予定）

※ 4 月下旬情報解禁（予定）プレ期間 5 月 1 日（日）から 9 月 16 日（金）、

ポスト期間 11 月 7 日（月）から 11 月 27 日（日）

#### (3) 会場

横浜市内全域

#### (4) ジャンル

クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル

#### (5) コンセプト

##### ア 横浜の「街」そのものが舞台

ホールでの公演だけでなく、市内に広がる横浜らしい景観などを活かした横浜ならではのプログラムを展開する。

##### イ クリエイティブ・インクルージョン

国籍・人種・世代・性別・障害等を超えてあらゆる人が参加することを目指す。

##### ウ クリエイティブ・チルドレン

アーティスト派遣などによる学校へ出張授業やワークショップなどを通じて、横浜の未来を担う子どもたちの豊かな創造性や感性を育む。

##### エ 国際発信

横浜から海外に向けて、本フェスティバルに関連するコンテンツを発信する。

#### (6) 主要プログラム（案）

ア 横浜音祭りライブ・ホップ！（オープニング企画）ほか有料公演

オープニング企画は、市内の複数のライブハウスが同時発生的に公演を行う「横浜音祭りライブ・ホップ!」。ポストコロナ時代に向けて横浜の音楽シーンを盛り上げる。その他トップアーティストの有料公演を行う。

## イ 街に広がる音プロジェクト

ホール内に留まらず、商業施設・駅前広場など横浜ならではのオープンスペースでコンサートを開催し賑わいを創出。アマチュアからプロまでアーティストが、様々なジャンルの音を奏で、街を音楽で染め上げる。

## ウ 横浜 18 区コンサート

横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞者や横浜みなとみらいホールの推薦演奏者による 18 区の区民文化センターなどを会場としたコンサート。音楽の魅力を身近な会場で触れていただく機会として、人気と実力を併せ持つ若手演奏家が、コンサートを開催。

## エ 18 区展開事業

期間中に市内文化施設や区民祭り等において、各区と連携し、それぞれの特色を生かした音楽イベントを開催し盛り上げる。

## オ 既存イベントとの連携

ヨコハマ・ポップス・オーケストラ等、既存イベントと連携する。

### (7) フェスティバルのターゲット層とデザインの方向性

障害、人種、国籍、宗教、年齢、性別等のさまざまな違いを超えて参加できるフェスティバルのなかで、有料公演の主な購買層であり、次世代育成事業の保護者世代である 30 代~60 代をメインターゲットとし、横浜市民を中心に、市外からの来街者にもアピールする横浜らしいデザインとする。

### (8) 過去の芸術フェスティバルのメインビジュアルデザイン

#### <横浜音祭り2019 メインビジュアル>



イメージ訴求デザイン



コンテンツ訴求デザイン

<横浜音祭り2019 WEB ページ>



<横浜音祭り2016 メインビジュアル>



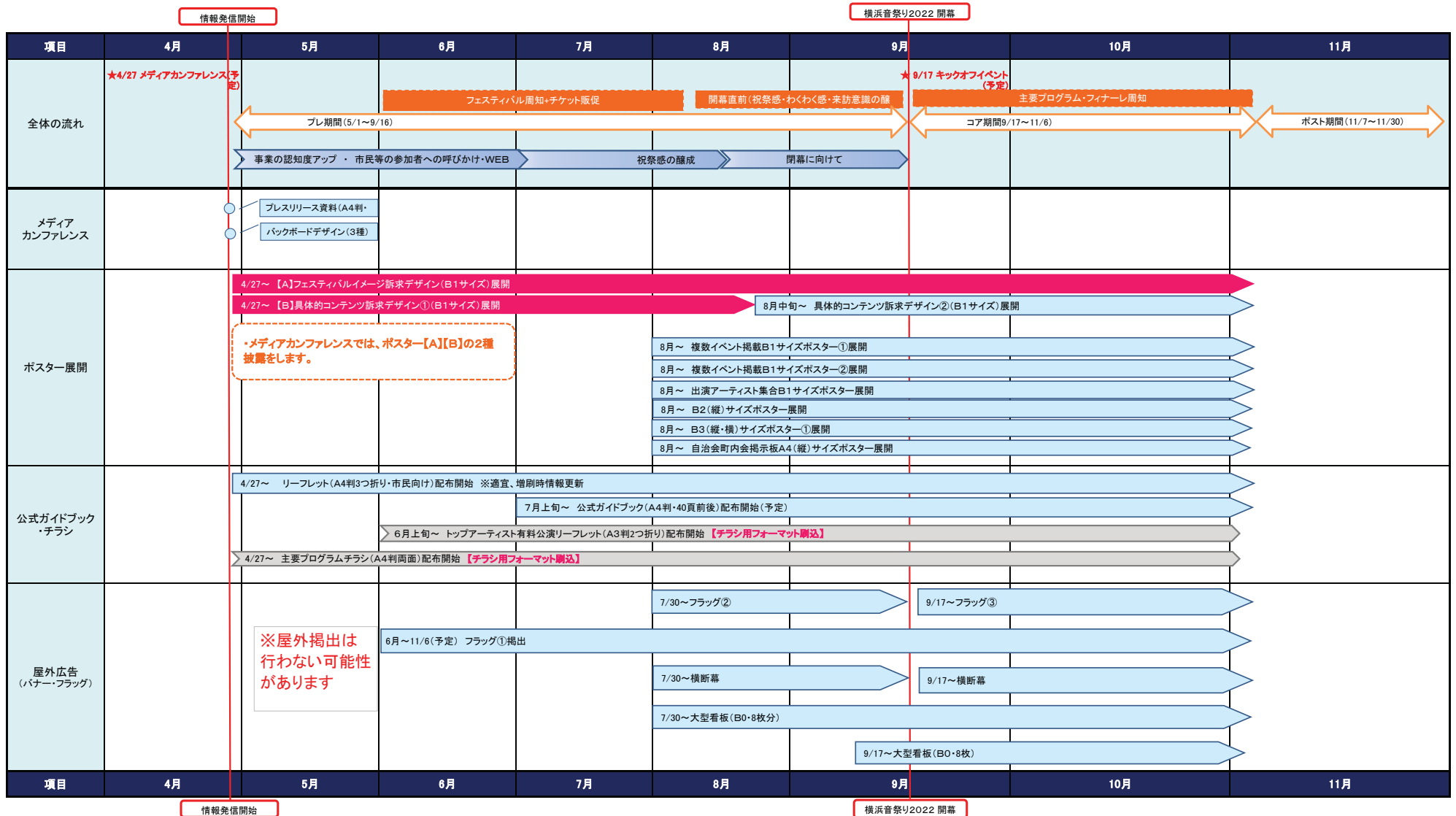
横浜音祭り2016のプロポーザルはイメージ訴求デザインのみ

※参考：横浜音祭り2019 実績

開催期間	2019年9月15日(日)～11月15日(金)〈62日間〉
会場	横浜市内全域
プログラム数	460プログラム(うち主催92、共催99、パートナー269)
総来場者数	約296万人
URL	<a href="https://yokooto.jp/">https://yokooto.jp/</a>

### 横浜音祭り2022(仮称) 広報計画表(予定)

- (1) 主な制作物と展開期間を帯で記載しています。(デザイン制作期間は含みません。)
- (2) 現在検討中のものも含まれるため、今後変更となる可能性があります。
- (3) マゼンタ色の部分が、今回の「横浜音祭り2022(仮称)メインビジュアル制作業務委託」で発注する制作物です。
- (4) 青色は、メインビジュアルを使用する予定の制作物です。



### 【別紙3】

#### メインビジュアル文字原稿について

メインビジュアル（2種）を制作する際、必ず記載する 文言は以下のとおり。  
文言の変更（日本語表記を英語表記にする、またその逆等）を行うことはできない。  
なお、文字サイズ（強弱）や文言の追加は自由に行うことができる。

分類	記載する文言
タイトル	横浜音祭り2022
会期	2022.9.17(Sat)-11.6(Sun)
要素	3年に一度の音楽の祭典
キャッチコピー	横浜アーツフェスティバル実行委員会の指定に従うこと※
主催	主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会
会場	会場：横浜市内全域
検索窓	ヨコオト

#### ※キャッチコピーについて

ロゴ、画像とともに送付するキャッチコピー案に従い、作成する。

#### (参考) 画像等の使用について

	ロゴマークの 使用	提供写真の 使用	イメージ画像の 使用	イラストの 使用
フェスティバルイメージ 訴求デザイン	○	×	○	○
具体的コンテンツ 訴求デザイン	○	○	△※	△※

※具体的コンテンツ訴求デザインに関して、人物については、実行委員会が提供する写真以外のイメージ画像やイラストを使用することはできない。

なお、人物以外についてはイメージ画像やイラストを使用することができる。



【別紙 4】



# Logotype design manual

横浜音祭り ログotypeデザインマニュアル



# YOKOHAMA OTOMATSURI

世界中の音楽の潮流が横浜に蝟集し、大きな渦を形成していく。  
また、その渦は新たな潮流となり世界に拡散する。…横浜を新たな音楽文化のハブとして  
イメージし、プレイヤー、オーディエンス、サポーターがボーダーレスに交わるイベントの  
シンボルとしてデザインしました。

プロポーション規定



最小使用サイズは左右30mmです。

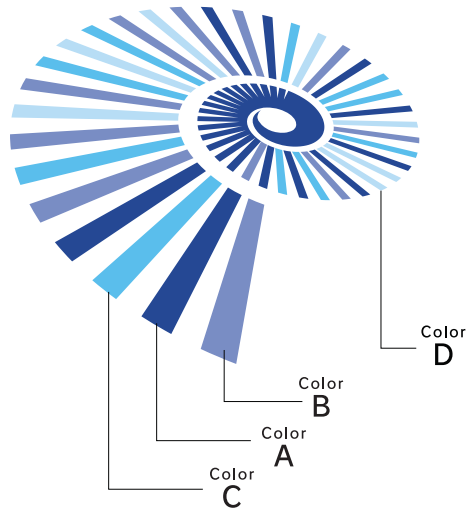


## アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。



### カラー規定



# YOKOHAMA OTOMATSURI

Color D

Color E

#### CMYK color

Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
C 100	C 70	C 75	C 40	C 15
M 75	M 45	M 0	M 0	M 20
Y 0	Y 0	Y 0	Y 0	Y 20
K 10	K 0	K 0	K 0	K 100

#### DIC color

Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
DIC184	DIC142	DIC99	DIC2181	DIC582

#### PANTONE color

Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
661C	659C	306C	2905C	Black6C

#### RGB color

Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
R 0 G 0 B 153	R 102 G 102 B 204	R 30 G 220 B 240	R 167 G 230 B 255	R 0 G 0 B 0

ロゴをカラーで表示する場合は、アイソレーションエリアを確保した上で、**背景色は必ず「白」**としてください。



※他社のインクを使用する場合にはDICカラーチップもしくはPANTONEカラーチップを参考に最も近い色を調合・選択してください。

### カラー規定

デザイン上、ロゴの背景を白に出来ない場合は、背景の濃度に応じてスミベタ、もしくは白ヌキで表現することが出来ます。  
アイソレーションエリア内は、複数の色や濃淡のある背景にしないでください。 ※使用サイズはマニュアル02に準じてください。

濃度=10%



濃度=50%



濃度=90%



濃度=20%



濃度=60%



濃度=100%



濃度=30%



濃度=70%



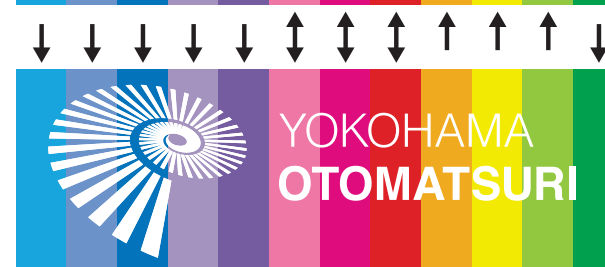
背景比較用チャート※=スミベタ/白ヌキ ※矢印の指す方が適正です。



濃度=40%



濃度=80%



※矢印が両方を指している場合はスミベタ・白ヌキどちらも選択できます。  
※比較用のチャートです。この様に背景を色分けすることは出来ません。

### カラー規定

新聞広告など、モノクロの印刷で使用する場合の規定です。



ロゴをモノクロで表示する場合も、アイソレーションエリアを確保した上で、**背景色は必ず「白」**としてください。

モノクロの原稿で、デザイン上背景を白に出来ない場合は、カラーの規定同様、スミベタまたは白ヌキで表現することが可能です。(マニュアル05参照)

#### CMYK color

Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
C 100	C 70	C 75	C 40	C 15
M 75	M 45	M 0	M 0	M 20
Y 0	Y 0	Y 0	Y 0	Y 20
K 10	K 0	K 0	K 0	K 100

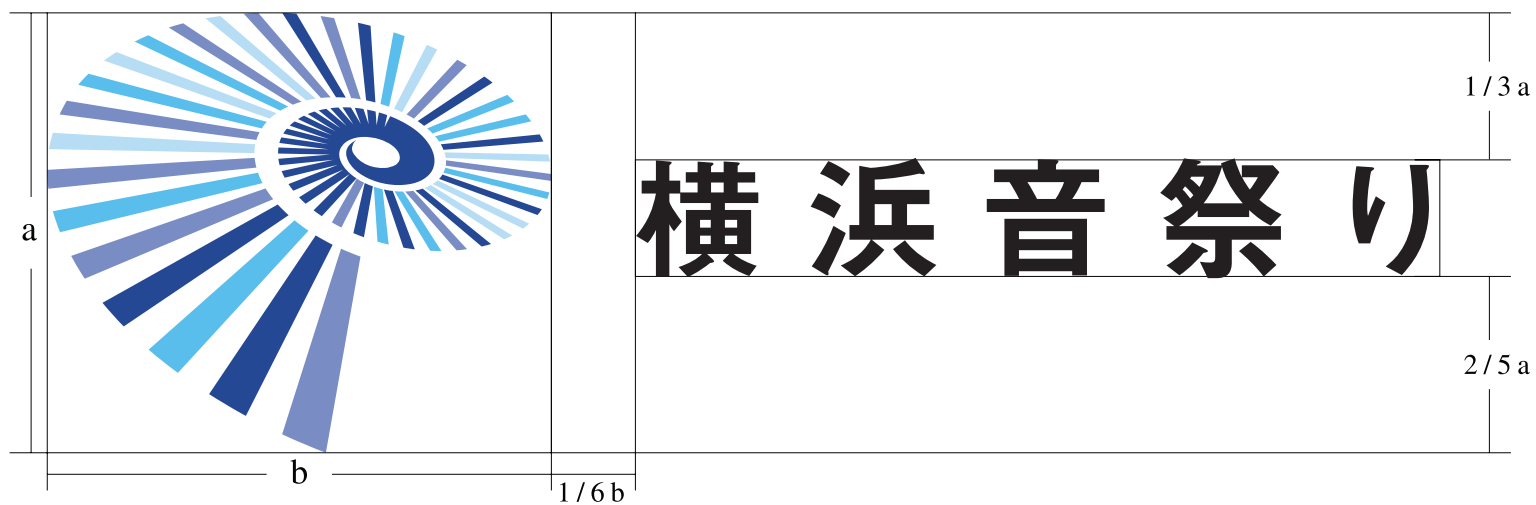


#### Monochrome color

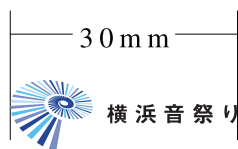
Color A	Color B	Color C	Color D	Color E
K 100	K 60	K 40	K 20	K 100



プロポーシオン規定



最小使用サイズは左右30mmです。





## アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。





最小使用サイズは上下20mmです。



### アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。



※カラー規定はマニュアル04.05.06に準じてください。



横浜音祭り

最小使用サイズは上下20mmです。



アイソレーションエリア

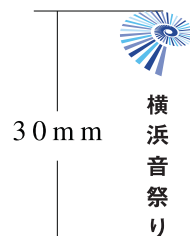
ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、  
他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。





横浜音祭り

最小使用サイズは上下30mmです。



### アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、  
他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。





# YOKOHAMA OTOMATSURI

横浜音祭り

最小使用サイズは左右65mmです。



### アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。



※カラー規定はマニュアル04.05.06に準じてください。



最小使用サイズは左右35mmです。



アイソレーションエリア

ロゴの周囲には以下に規定した余白スペースを確保し、  
他のデザイン要素をこの範囲に配置することは出来ません。

